

# 『第63回 日本学生科学賞県審査結果』

「日本学生科学賞」は、中学校と高等学校の生徒を対象とした科学自由研究コンクールです。未来の優秀な科学者を生み出すことを目的に、1957年（昭和32年）に創設された伝統のあるコンクールです。

今年度の長崎県大会の審査結果は以下の通りです。

## 中学校の部

- ◆ 最優秀賞 該当作品なし
- ◆ 優秀賞 2点
- ◆ 佳作 該当作品なし



	作品名	学校名	団体・学年・氏名
優秀賞	魚類の研究をするために	長崎東中学校	魚類研究班(5名) 代表 3年 黒岩 夕綺
優秀賞	米+芋=ヨーグルト!?	佐世保北中学校	2年 根本 優太

## 高等学校の部

- ◆ 最優秀賞 2点
- ◆ 優秀賞 2点
- ◆ 佳作 2点



	作品名	学校名	団体・学年・氏名
最優秀賞	スガイに着生するカイゴ 口モの謎	長崎北陽台高等学校	生物部(8名) 代表 3年 渡邊 裕晶
最優秀賞	フジツボの着生に関する 研究	長崎北陽台高等学校	生物部(3名) 代表 2年 松尾 花
優秀賞	色素増感太陽電池につい ての研究	佐世保北高等学校	科学部(5名) 代表 2年 松田 優輝
優秀賞	塩化ナトリウムと水のク ラスタに関する理論的 研究	長崎西高等学校	化学部(6名) 代表 2年 銭坪 生真
佳作	なぜ長崎東高校校内には イシクラゲがないのか	長崎東高等学校	3年 石橋 未来
佳作	小学生の握力と生活様式 の関係	佐世保北高等学校	3年 谷口 晃晴

来年度は、中学校、高等学校ともに多くの学校からの応募を期待しています。

応募に関する詳細は、[日本学生科学賞のホームページ](#)をご覧ください。

長崎県教育センター